

2021年12月16日  
ジェイサート株式会社

お客様各位

「Apache Log4j の脆弱性」による弊社サービスへの影響について

弊社 SSL/TLS サーバ証明書サービス(以下、証明書サービス)をご利用頂きありがとうございます。

12月14日(火)IPA(情報処理推進機構)により公開されております「Apache Log4j の脆弱性」に関連し、弊社証明書サービスへの影響等につき、本日現在の Update を以下の通り共有させていただきます。

IPA 公開情報:<https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/alert20211213.html>

【注】本脆弱性そのものは、Apache Log4j Zero Day Vulnerability CVE-2021-44228、通称「Log4Shell」として12月10日(金)に公開されております。

1. 弊社提携先米国認証局(Go Daddy & Starfield Technologies)からの情報として

(ア) 米国認証局が世界中で展開する証明書サービスを一元的に管理・運営している、米国アリゾナに所在するデータセンター環境においては、当該ソフトウェア(Apache Log4j)の脆弱性バージョンの Update あるいは隔離処理を鋭意実施中で、また、現在のところこの脆弱性を突いた外部からの悪意ある侵入を受けた痕跡は認めておりません。

(イ) なお、本件は、お客様にご利用頂いている SSL/TLS サーバ証明書自体の脆弱性ではありません。

2. 他方、弊社のサービス提供をしております弊社保有システムにおきましては、当該ソフトウェア(Apache Log4j)を使用しておりませんので、本脆弱性を利用した攻撃が成功することはありません。また、弊社保有システムにおける同様の脆弱性の有無を調査し、問題がないことを確認しております。

以上